

2017年 ゲンジボタルの幼虫



放流会を行います

蛍を知らない子どもがいる。小鳥の声に気づかないおとながふえた。
そんな世の中、ちょっとさびしい気がする ~大丈夫。
たくさんの虫や小鳥たちと心の通う街がここに 있습니다。
たとえば『蛍』、夏の夜の川辺にたたずみ、ほのかに光りを放ち舞う・・・
その姿を親子でのんびりながめる。そんな、昔ながらのやさしい風景のある街
が、陽だまりの丘です。ここはなつかしい里山に囲まれた新しい街です。
私たち住民が、そこに棲む生き物たちの声にもう少し耳を傾け、ときにはそっと手
をさしのべることで、お互いもっと仲良く暮らしていくことができます。

とき： H29年3月12日(日)午前11時～11時30分(小雨決行)

【大雨等で中止の場合は、当日午前8時までにホームページに掲載します。】

ところ： 陽だまりの丘ほたるの里(播磨2号緑地)

(播磨2号緑地：三交バス「郵政研修所前」下車、徒歩1分)

内容： ボランティア団体「ホタルとなかまの会」で1年間飼育してきたホタルの幼虫を、
ほたるの里の水路に放流します。

持ち物： 長靴

参加料： 無料

▽事前に申し込む必要はありません。



お問い合わせ先：

●桑名市都市整備課 電話 24-1252

●ホタルとなかまの会 電話 31-6199 青山

ホタルとなかまの会のホームページもご覧ください。

<http://kuwananohotaru.net/index.html>